

第172回企画展 庄内空港 開港20周年記念企画

庄内の空の先駆者

2011.9.23(金)~11.15(火) 【期間中無休】



松森胤保考案の鳥形飛行機『鳥船単羽号』

松森胤保
【日本のレオナルド・ダ・ヴィンチ】

斎藤外市
【発明家で飛行機を製作】

本登勝代
【庄内初の女性飛行士】

大場藤治郎
【庄内の飛行士の草分け】

及位ヤエ
【『雲のじゅうたん』のモデル】

熊谷悌司
【学生飛行士】

NIEUPORT24
【ニューポール24型機】

BOEING737-800
【ボーイング737-800】

AIRBUS A320
【エアバスA320】

BOEING787
【ボーイング787】

SHONAI AIRPORT
【庄内空港】



ボーイング787 ドリームライナー

酒田市立資料館

SAKATA CITY MUSEUM

大空に夢を抱き、夢を叶えた人々

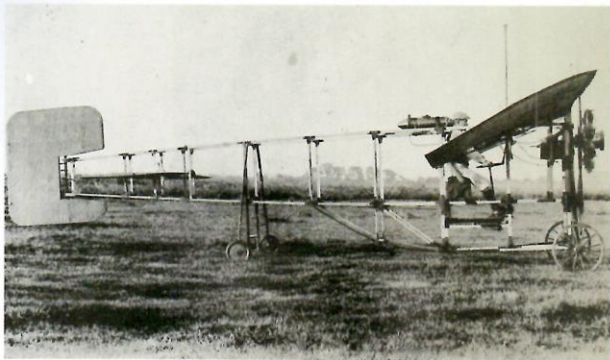
庄内空港が開港して今年で20周年になります。開港当初、東京線、大阪線各1往復だった便数が現在は東京線4便となり、庄内地域の活性化に大きな役割を果たしています。また、昨年羽田空港に国際線ターミナルが完成したことにより、庄内に住む私達にとって世界が更に身近なものになりました。

開港20周年の節目の年にあたり、「庄内に空港を」という大きな夢に向かって努力してきた人々の軌跡や、空港を支えている多くの人々の様子を知ってもらいたいと思います。

また、日本の航空界の黎明期にこの庄内からも大空に夢を馳せ、飛行機の発明や製作に取り組んだり、操縦士として活躍した人々についても取り上げました。人間が空を飛ぶことがまだ不確実だった時代や大きな危険を伴った時代、大空に夢を抱き、夢に挑み、夢を叶えた6名の先駆者を紹介します。



女性飛行士・及位ヤエ



斎藤外市が設計・製作した飛行機



温海の海岸に着陸した大場機



女性飛行士達（右側が本登勝代）



熊谷悌司が発起人となり設立した「酒田航空研究会」メンバー

ギャラリー
トーク

『松森胤保と 庄内の空のさきがけ達』

講師 / 松森昌保氏・島田良彦氏
期日 / 10月22日(土) 時間 / 午後2時～3時30分
場所 / 酒田市立資料館 定員 / 30名
※ 詳細は資料館まで 24-6544

協力者一覧

全日本空輸株式会社庄内空港所
庄内空港ビル株式会社
株式会社庄交コーポレーション
庄内総合支庁建設部庄内空港事務所
山形県立鶴岡北高等学校
山形県立鶴岡北高等学校如松同窓会
鶴岡市立長沼小学校
松森昌保氏・島田良彦氏・熊谷花井氏・北村千枝子氏

次回企画展

『明治・大正・昭和に活躍した 酒田の女性達』

平成23年11月19日(土)～平成24年2月7日(火)

酒田市立資料館

酒田市一番町8番16号 TEL 0234-24-6544
e-mail:sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp

開館時間 午前9時～午後4時30分
休館日 期間中無休
入館料 一般100円・学生50円(小中学生は土日無料)